特　集

海外安全・危機管理対策のリアル

――中東からの退避事例の検証

2026年2月28日、突如として始まった米国・イスラエルによるイランへの先制攻撃。イランもすぐに報復攻撃を開始し、その対象はペルシャ湾岸諸国にも飛び火した。

中東地域にある日本企業の拠点数は1000を超え、約1万人の邦人が在留するが、その身にも危険が及ぶ事態に。

現地在留邦人が無事に退避するためのオペレーションはどのように行われたのか？実際に緊急退避を支援した、外務省・民間企業・セキュリティコンサルティング会社から伺ったリアルな証言をご紹介したい。

今回の邦人退避によって得られた知見や体験が、われわれ日系企業が共有財産として、これから海外で活躍する駐在員や帯同家族の安全や危機管理に資することを願って。

地域別拠点数と在留邦人数

地域	企業拠点数 2025年10月現在	在留邦人数 2024年10月現在 （単位：千人）
アジア	60,290	348
大洋州	1,350	129
北米	10,523	491
中南米	3,143	83
欧州	8,705	226
中東	1,009	10
アフリカ	1,054	6
合計	86,074	1,293

出所：外務省「海外進出日系企業拠点数調査」「海外在留邦人数調査統計」より日外協作成



イランのミサイルが着弾したイスラエルのハイファ湾の石油精製所（2026年3月19日）

米イラン関係の主な経過

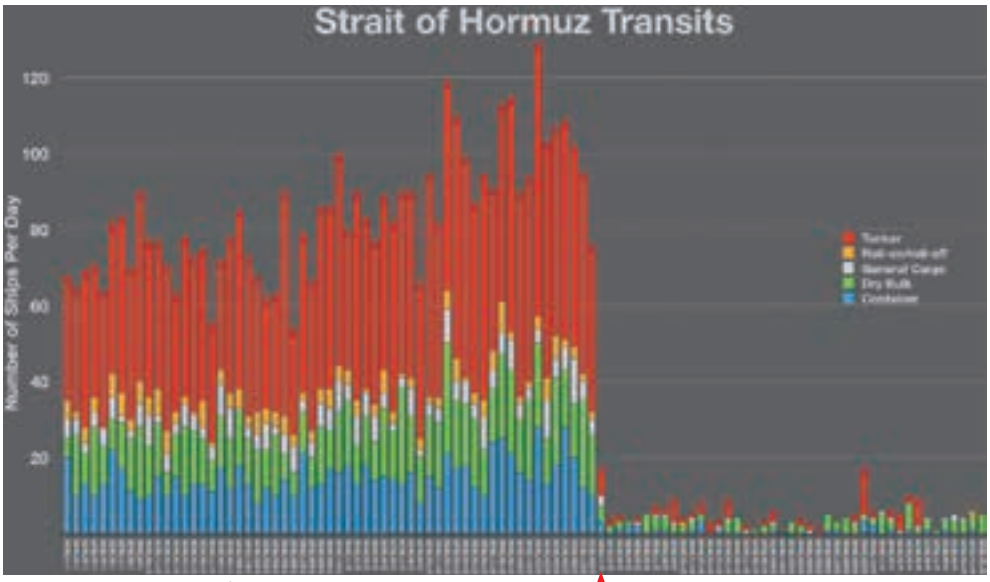
2025年	6月13日	イスラエルがイラン核施設空爆、イランも報復、交戦に
	6月22日	米軍がイランの核施設3カ所を攻撃
	12月28日	イランで反政府デモが発生
2026年	**2月28日**	**米イスラエルがイラン先制攻撃 最高指導者ハメネイ師らを殺害、イランはイスラエルやペルシャ湾岸諸国の米軍拠点に報復攻撃開始**
	3月 1日	イランがホルムズ海峡を事実上封鎖
	3月 6日	トランプ米大統領がイランに無条件降伏要求
	3月 7日	イスラエル軍がテヘランの石油施設攻撃
	3月12日	イランの新最高指導者モジタバ師が初声明で徹底抗戦表明
	4月13日	米軍、イラン港湾封鎖を開始



2026年2月6日、アラビア海を航行中の第３空母打撃群



2月27日、米航空機が空母エイブラハム・リンカーンに着艦



戦争開始以降、ホルムズ海峡の通過数は顕著に減少した

2026/3/1

（画像出所：Wikipedia）